



こんにちは日本共産党です 八千代市議団ニュース

堀口明子 ☎047-767-5030
伊原 忠 ☎047-488-7207
飯川英樹 ☎080-1239-8132

日本共産党
八千代市議団
ホームページ
<https://jcp-yachiyo.jp>



日本共産党八千代市議団メール：kyousan@jcp-yachiyo.jp

第615号
2023年11月13日
発行
日本共産党
八千代市議会議員団
八千代市大和田新田
312-5

生活困窮世帯の学習支援の充実を

八千代市議会福祉常任委員会は先月、生活困窮者学習支援の先進市である姫路市を視察しました。その報告と今後の八千代市の取り組みを進めるための提案をしたいと思えます。

この事業は、国の生活困窮者自立支援法に基づくものです。生活保護受給者世帯の所得基準や対象世代等についての特段の定めはなく、地域の実情に応じて対象を設定することができるものです。

八千代市では現在、小・中・高校生の26人が利用しています。週1回、市内の公共施設で、マンツーマン方式で学んでいます。高校には行かないと言っていた子がもっと学びたいという気持ちになり高校に進学した事例も生まれています。



先進市の取り組みを生かす

姫路市の取り組みについて、いくつかの特色と工夫を紹介します。集団型(教室型)支援は45人、個別訪問型支援は15人が利用しています。

その1、集団になじめない・不登校や発達障害の疑いがあるなど、課題を抱える子どものために個別支援を行っている。

その2、高校入学後のフォロー。高校中退を防止するための戸別訪問による学習支援と生活支援。

その3、集合型学習支援の工夫。タブレット端末を利用して自宅学習可能。毎週土曜日の午後4時間の開設で「いつきて、いつ帰ってもよい、課題は本人が決めて行なう」方式。部活などで参加できない子の支援は月1回振替支援をするなど姫路市では子どもを中心に据えた学習支援が行われています。

また、関係機関や関係団体及び市民との連携体制にも取り組んでいます。例えば学習教室に来た子どもの服装の汚れや体のあざ、入浴をしていない等の外見的な異変に気配りしたり、講師に悩みを打ち明けたりした際には相談支援委員やケースワーカー等が関われる配慮も行っています。

今回の視察から八千代市が学び、実施できることが沢山ありました。

八千代市の行政に期待される取り組みは

学務課が就学援助を受けている680世帯に学習支援についてのアンケート調査をしました。その結果、68世帯が、興味関心があるという回答でした。期待が大きいことを示しています。

実現のためには支援箇所の複数化、個別型の支援の併用、オンライン学習支援、定員の増、予算の増額です。子どもの「学び成長する権利」を保障するために手厚い対策が必要です。

日本共産党市議団は実現を目指して頑張ります。